

特定非営利活動法人 国際社会人剣道九州クラブ会報
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB



剣志

KEN SHI

2022年83号（令和4年4月）
発行者 九州地区クラブ

会長 加野 資典
幹事長 山田 雅士

ホームページアドレス <http://www.npo-igkc.or.jp> eメール yumehome@dion.ne.jp

春風や 闘志いだきて 丘に立つ

高浜虚子



5月に開催される昇段審査を目指し、受審予定者が多数参加し、久留米ランテック道場において模擬審査会が開催されました。模擬審査会は参加者14名。その後は、指導稽古に移り有意義な稽古になりました。本番の審査会での健闘を誓い散会しました。

【模擬審査会】

日時:令和4年4月16日(土)午後2時30分～3時40分

場所:(株)ランテック剣道場

審査員:尾方正照先生、小島良守先生、池田純洋先生

八段受審者:瀬戸靖博、森正敏、平嘉和、緒方栄一、池永祐一郎、西田耕陽

田中昭彦、渡辺勝彦、豊田末雄、若松清孝、田中義勝、大和竹史

七段受審者:永岡義規 六段受審者:澤木孝明

【八段より講評】

尾方正照先生:礼から蹲踞に入るまで、フラフラせず右足にしっかり体重を乗せる。そして審査員に私を見てくださいと伝えるために、心に響く発声をする。じわじわと攻めながら、相手を崩していく。攻めは竹刀を身幅の中で相手の竹刀を攻め中心を取る。危ないと押さえる、捌く。そこで、相手も押し返してくる、そこに相手の打突の兆しが見える。相手が我慢できずに出るところを理にかなって打突し、残心を示す。相手から目を離さず、後打ちは許さない。もし、難しい相手(難剣)、つかけて来る相手は押さえ、捌き、「品格」「風格」の「格」の違いを見せる。審査員は理解しているので、次を見る気持ちになる。

小島良守先生:審査員の着眼点は第一に有効打突の有無です。第二に「鍛錬度」です。審査員の先生方はご自身の経験から見られています。審査員の目になつた時、心に響いたときに合格できる。本番に向けて頑張ってください。

池田純洋先生:攻めて、打ったところを審査員に見てもらおう。立ち上がったから、1mmでも前にでる。ジーンと止まっても、攻めている姿勢を審査員に見せる。体も気持ちも下がらない、打突後は残心を示す。

井手勝彦先生:私の経験上、慌てないこと。打たれたなと思うと慌ててしまう、バタバタとなる。じっくり、じっくり攻めて機会を狙う。攻めの気持ちを忘れずに頑張ってください。

井上誠一先生:出だしの所作から大事です。緊張すると握りが強くなり柄頭が下がり、剣先があがる。刀であれば落ちてしまいます。最初に審査員の目を自分に向けてもらうために出だしの所作は大事です。あとは稽古されたことを十分発揮してください。

山田雅士先生:2分間は長い時間です。しかし、勝負は3回または2回です。焦らず、打つべき機会を捉え、審査員の心に響く打突を行い、2分間を演じてください。

【稽古会】

日時:令和4年4月16日(土)午後3時50分~4時40分

場所:(株)ランテック剣道場

久留米市宮ノ陣町若松1-3 TEL:0942-36-4125

【出席者:35名】(順不同、敬称略)

尾方正照先生 小島良守先生 池田純洋先生

山田雅士先生 井手勝彦先生 井上誠一先生

(当地区八段の先生6名)

秋山勝年、池永祐一郎、大隈光夫、大塚勝也、緒方栄一、小川金吾、小川邦明、佐藤博喜、澤木孝明、澤木直子、末安真知夫、瀬戸靖博、平嘉和、武田耕次、田中昭彦、田中義勝、豊田末雄、中道政生、永岡義規、西田耕陽、橋本正照、掃本博、溝口勝正、森雅敏、森迫多美子、大和竹史、若松清孝、渡辺勝彦、渡邊寛二、
以上29名

指導稽古

今回は、八段一次合格者の池永先生、緒方先生、平先生、森先生にお願いし、8名の元立ちにより、指導稽古を実施しました。時間は4分間の指導稽古、20秒の交代時間を繰り返し実施しました。

【大塚勝也副会長説示】

本日は、加野会長が所用により、欠席ですので、稽古の最後に、私からご挨拶申し上げます。多数の模擬審査申し込みありがとうございました。私も58歳から62歳まで5回受審しました。最後に一次は合格しましたが、二次は合格出来ませんでした。やはり二次は別世界です。二次に通るには神がかりです。都道府県警察の師範、大学の教授でも落ちます。問題は練習です。練習の中で先生から指導されたことを実施して、体にしみこませることです。考えてはダメです。「無」の状態が必要です。「負けて不思議無し、勝って不思議あり」という言葉があります。勝った時は、いつの間にか「メン、コテ」が入っています。運悪く落ちたときには、どこで打たれたのかそこをじっくり感じて帰ってきてください。審査の時は、考えてはいけない、今までの稽古に任せて、体が勝手に動く、練習のいいところを出してください。ご健闘を祈ります。

令和4年5月九州地区クラブ例会のご案内

日時: 令和4年5月21日(土曜日)15時～16時30分

相互稽古会 15時～15時30分(予定)

指導講師: 井上誠一先生

指導稽古 15時40分から16時30分

4分間刻みで50分間の指導稽古を実施します。

※室内気温が高い場合は、3分×8回、10分休憩、3分×8回とし、水分補給の時間を10分間設定します。

【緊急連絡先】

山田: m.yamada.kokura.k8@gmail.com

溝口: yumehome@d7.dion.ne.jp

《連絡事項》

1. 稽古参加の時はマスク着用、(各自)検温をお願いします。体調不良の方は、稽古会のご参加はご遠慮願います。(体温計、消毒液は準備しています。)
2. 稽古会には遠方より参加して頂いておりますので、交通事故等にはご注意ください。
3. 次回の会報では、新入会員の若松清孝さん、掃本博さんの紹介を掲載します。
4. 4月20日現在、40名の会員の方に会費納入頂いております。未納の方は早めの会費納入を(5月末日)迄にお願いいたします。